

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
33104	子どもの発達と社会 Society and Developmental Stage of Children	児玉珠美		専門	1	選択	1.2前期

科目の概要

本科目においては、子どもの発達や子どもを支援する社会のあり方について、様々な視点から学ぶことを目的とする。本目的はディプロマポリシー②・③・④・⑤に相当する。これらを身に付けるために、次項目について学ぶ。子どもの発達を言葉の視点から学び、働きかけ方や語りかけ方について理解を深めるまた、国内外の子どもを取り巻く社会環境について学び、子どもを支援していく社会のあり方について考える。本授業では、学生たちが社会的に自立して生きていく上で必要なスキル・リテラシー・教養等に関する一般的な知識・技能を身に付ける(①)。さらに、獲得した専門的知識・技術を活用し、自分の課題を解決する力を身に付ける(④)。

学修内容	到達目標
① 子どもとは何かについて考え、理解する(②)。 ② 子どもの言葉の発達について学び、子どもの関わり方や絵本読み聞かせの楽しさを知る(③)。 ③ 国内外の子どもの発達を支援する制度や取り巻く環境を理解し、社会の課題について考察する(④・⑤)。	① 子どもとは何かについて考え、理解することができる(②)。 ② 子どもの言葉の発達について学び、子どもの関わり方や表現遊びの楽しさを知ることができる(③)。 ③ 国内外の子どもの発達を支援する制度や取り巻く環境を理解し、社会の課題について考察することができる(④・⑤)。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 **学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	・子どもを取り巻く環境について、日常的に観察したり考えたりして努力をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	・課題レポートに主体的かつ積極的に取り組み、やり遂げることができる。
考え抜く力	課題発見力	・子どもの発達を支えるために社会は何をすべきか、課題を見出していく姿勢を持つことができる。
	計画力	
	創造力	・子育てを支援するための社会の役割、さらに自分は何ができるか考えることができる。
チームで働く力	発信力	・グループワークでは、自分の意見を整理しながら述べるることができる。
	傾聴力	・授業中は他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	・遅刻、無断欠席などをせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：教員の作成プリント
 参考文献：児玉珠美・上野萌子編著「0.1.2歳児の子育てと保育に活かすマザリーズの理論と実践」北大路書房
 児玉珠美「デンマークの教育を支える『声の文化』」新評論

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
 資格との関連：ピアヘルパー

学修上の助言	受講生とのルール
・日常生活の中で、子どもの様子を観察し子どもに関する情報に関心を持つこと。 ・子どもたちを取り巻く状況を、常に関心を持って捉えていくこと。	・私語や勝手な言動をする学生は、授業を受ける権利はないとする。 ・授業態度及び発表内容、提出レポート等によって評価する。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	学修成果	小テスト		0	①			
					②			
					③			
		平常評価	レポート		50	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート5回 各10点（毎回A4） ・授業中のDVD視聴やグループワークにおいて獲得した知識を活用し、学びや自分の考えを記述できる力を評価する。
						②	✓	
③						✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）				40	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの言葉の発達に応じた絵本を選択し、学生相互で読み聞かせ発表をする。学生相互に学んだことをまとめ、発表する。発表は、他者の発表についての傾聴力、理解力を中心に評価する。 ・海外の子育てに関して、調べたことをまとめ、その成果をグループ内で発表する。社会的問題に対する自分なりの意見をまとめ、発表する力を養う。 ・15回の授業の学修成果として、学んだこと、今後の自分の課題等をまとめ、提出する。発表は、学修成果と課題を、他者に説明する力を評価する。 ・授業の感想・質問シート及び、前回の学修内容について、ランダムに質問し、発表は、獲得した知識を活用し、自分の考えを応用して説明する力を評価する。 	
					②	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> （主体性）・子どもを取り巻く環境について、日常的に観察したり考えたりして努力することができる。 （実行力）・課題レポートに主体的かつ積極的に取り組みやり遂げることができる。 （課題発見力）・乳幼児が表現活動を楽しむために何をしていくべきか、常に省察し課題を見出していく姿勢を持つ。 （創造力）・社会的課題に対する解決策を自分なりに考えることができる。 （発信力）・グループワークでは、自分の意見を整理しながら述べるることができる。 （傾聴力）・授業中は他者の発言に集中し、自分と異なる意見を尊重することができる。 （規律性）・遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 		
				②	✓			
				③	✓			
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>①子どもとは何かについて深く考え、記述することができる。</p> <p>②子どもの言葉の発達について、明確に説明することができる。子どもとの関わり方や表現遊びの楽しさを説明することができる。</p> <p>③国内外の子どもの発達を支援する制度や子どもを取り巻く環境を十分に理解した上で、社会の課題について深く考察し、記述することができる。</p> <p>上記の到達目標について、レベルS(秀)の基準は、成果発表、レポート、社会人基礎力の総合計が90点以上とする。レベルA(優)の基準はレポート、成果発表、社会人基礎力の総合計が80点以上～90点未満とする。</p>	<p>①子どもとは何かについて自分なりに考え、記述することができる。</p> <p>②子どもの言葉の発達について、概要を説明することができる。子どもとの関わり方や表現遊びの楽しさを自分なりに説明することができる。</p> <p>③国内外の子どもの発達を支援する制度や子どもを取り巻く環境を理解した上で、社会の課題について考察し、自分なりに記述することができる。</p> <p>上記の到達目標について、レベルB(良)の基準は、成果発表、レポート、社会人基礎力の総合計が70点以上80点未満とする。レベルC(可)の基準はレポート、成果発表、社会人基礎力の総合計が60点以上～70点未満とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 本科目の目的と内容について理解する。 自分の幼少期を振り返り、心に残っていることを思い出し、子ども時代について考える。	講義 発表 発表の解説をし、学びのフィードバックをする。 本科目で学びたいこと、関心のあることをレポートとして記述する。	本科目の目的と内容について理解することができる。	予習:自分の幼少期の印象に残っていることをまとめておく。 復習:本科目の目的と内容について確認する。	45	主体性 実行力 規律性
2	前回の授業レポートのフィードバック 出産に関する動画の視聴を通して、出産とは何かを考える。	DVD視聴 講義 感想レポート記述①	出産の意味のついて自分なりに考え、DVD視聴を通してさらに深く考えることができる。 感想をまとめ、時間内に提出することができる。	予習:出産とは何か、自分なりに考えておく。 復習:出産等に関する動画ウェブを調べ、classroomにアップする。	45	主体性 実行力 傾聴力 規律性
3	前回の学修内容の確認 乳幼児の言葉の発達について学ぶ(1)人類と言葉 人類の進化と言葉の誕生について説明を受け理解する。	前回の授業感想レポートのフィードバック 予習内容の発表とフィードバック 講義(パワーポイント活用) 発表の解説をしフィードバックする。 授業内容についての感想・質問シート記入	人類の進化と言葉の誕生について理解し、概ね説明することができる。	予習:人類はいつ頃、どのように言葉を獲得したのか考える。 復習:classroomの授業資料を通して、授業内容を振り返り疑問点を明らかにする。	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
4	前回の学修内容の確認 乳幼児の言葉の発達について学ぶ(2) 新生児のコミュニケーションについて理解する。	前回の授業感想・質問シートのフィードバック 新生児についての発表と解説及びフィードバック 講義(パワーポイント活用) ディスカッション 授業内容についての感想・質問シート記入	新生児の言葉の発達の特徴について、概ね説明することができる。	予習:新生児についての調べ学習 復習:classroomの授業資料を通して、授業内容を振り返り疑問点を明らかにする。	45	主体性 傾聴力 規律性
5	前回の学修内容の確認 乳幼児の言葉の発達について学ぶ(3) 乳児の言葉の獲得までの過程を理解する。	前回の授業感想・質問シートのフィードバック 予習内容の発表とフィードバック 講義(パワーポイント活用) ディスカッション 授業内容についての感想・質問シート記入	乳児の年齢区分における言葉の発達の特徴について概ね説明することができる。	予習:乳児が何歳でどのくらいの言葉を話すか調べる。 復習:classroomの授業資料を通して、授業内容を振り返り疑問点を明らかにする。	45	主体性 発信力 規律性
6	前回の学修内容の確認 脳と言葉についてのDVD視聴をする。乳幼児の脳と言葉の発達について理解する。	DVD視聴 感想レポート記述②	乳幼児の脳と言葉の発達について、概要を説明することができる。 授業内に感想レポートを完成し、提出することができる。	予習:脳と言葉の関連について考える。 復習:授業内容を振り返り疑問点を明らかにする。	45	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
7	前回の学修内容の確認 乳幼児への語りかけ方マザリーズについて学ぶ。 マザリーズの特徴と発達への影響について理解する。	前回のDVD感想レポートのフィードバック 講義(パワーポイント活用) マザリーズレッスン(1)~いろいろな声の表現 授業内容についての感想・質問シート記入	乳幼児への語りかけ方マザリーズについて、概要を説明することができる。 マザリーズの特徴と発達への影響について、概ね説明することができる。	予習:乳幼児へ語りかけるときにどのような変化があるか考える 復習:授業内容を振り返り、疑問点を明らかにする	45	主体性 実行力 創造力 傾聴力 規律性
8	前回の学修内容の確認 絵本の読み聞かせについて学ぶ。絵本の選び方、読み聞かせの方法について説明を聞き理解する。相互に絵本の読み聞かせをし、意見交換を通して読み聞かせの仕方を工夫する。	マザリーズレッスン(2)~いろいろな声で絵本を読む 相互の絵本紹介と読み聞かせ 絵本紹介と読み聞かせ工夫プリントの記述	発表に沿った絵本の選び方を理解し、子どもを惹きつける絵本の読み聞かせができるよう努力することができる。	予習:自分の読みたい絵本を用意し、対象年齢の発達過程について調べる。 復習:選んだ絵本の読み聞かせ方法について工夫し練習する。	45	主体性 実行力 創造力 発信力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	母親を支援する体制について学ぶ。 地域子育て支援センター、保育施設等の役割について理解する。 保育所及び子育て支援センターの活動紹介DVDを視聴する。	講義 DVD視聴 感想レポートの記述③	地域子育て支援センターや保育施設の役割について、概ね説明することができる。感想レポートを授業内に完成させ、提出することができる。	予習：自分の就学前の状況についてまとめる。 復習：自分の地域の子育て支援センターについて調べる。	45	主体性 実行力 傾聴力
10	発達の問題について考える。 障がいとは何かについて考える。 障がいのある子どもたちを支える制度について学ぶ。	前回の授業の振り返りと質疑応答 講義 グループ討議 感想レポート記述④ レポートについて解説しフィードバックする	障がいとは何かについて、障がいのある子どもたちを支える制度について、自分なりの考えを述べることができる。感想レポートを授業内に完成させ、提出することができる。	予習：障がいとは何か、自分なりに考える。 復習：障がいについての感想レポートを記述する。	45	課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	子どもを取り巻く状況を知る「子どもの貧困について」学ぶ。	前回の授業の振り返りと質疑応答 講義 DVD視聴 講義 感想レポート記述⑤	子どもを取り巻く貧困の状況を知り、社会としてどうしていけばよいか、自分なりの考えを記述することができる。	予習：子どもの貧困の状況について、ネット等で調べる。 復習：子どもの貧困に対し、自分は何ができるのか、自分なりに考える。	45	課題発見力 傾聴力 規律性
12	海外の子育てについて学ぶ。(1) デンマークの子育てや学校について学ぶ。	講義(パワーポイント活用) 動画視聴 授業内容についての感想・質問シート記入	デンマークの子育てや学校制度について理解し、日本との違いについて自分なりの考えをまとめることができる。	予習：デンマークの国について調べる。 復習：子育て等について興味関心のある国を決める。	45	主体性 発信力 傾聴力 規律性
13	海外の子育てについて学ぶ。(2) 自分の興味関心のある国を対象として、ネット等を活用して学ぶ。	前回の授業の感想・質問シートのフィードバック 講義(パワーポイント活用) 演習 各自で関心のある国の子育て、保育等について調べ、成果としてのレポート記述	興味、関心のある国の子育て支援や学校制度について、積極的に知ろうとする姿勢がある。	予習：対象国について、事前に調べておく。 復習：レポートを完成させ、提出できるように準備する。	45	主体性 実行力 創造力 規律性
14	海外の子育てについて学ぶ(3) 提出された全員のレポートを通して、海外の子育てについての知識を深める。	前回のレポートのフィードバック レポート内容の発表 グループ討議	自分のレポート内容について、グループ内で発表することができる。 他者の発表に対して、	予習：取り組んだ国の子育てについて、さらに詳しく調べる。 復習：さらに興味関心を持った国について、ウェブ等を活用し、調べる。	45	主体性 発信力 傾聴力 規律性
15	15回の授業内容を振り返り、学んだことや今後の課題等を記述し発表することで学びを深める。	オンデマンド授業 15回の授業の振り返り動画を視聴し、レポート記述 授業評価アンケート実施	授業内容を振り返り、学んだこと、理解が不十分な点について見直し、今後の課題を見つけ出し、15回の学修成果としてレポートにまとめ、classroom上で提出することができる。	予習：15回の授業を振り返り、学んだことや分からないことをまとめておく。 復習：今後の課題を明らかにし、学修成果レポートをclassroomに提出する。	45	主体性 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力